

Symposium on the Health Effects of Low Exposure to Fibrous Materials. 1991, 11, Kitakyushu.

- 16) Kitagawa M.: Current studies of our research group under the sponsorship of the Japanese Ministry of Health and Welfare-Introduction of Japanese studies on asbestos and mineral fibers-. International Symposium on the Health Effects of Low Exposure to Fibrous Materials. 1991, 11, Kitakyushu.
- 17) 田地弘子, 松井一裕, 安田政実, 北川正信: 骨化生を伴った神経鞘腫の1例. 日本病院病理医協会, 中部支部第28回交代会 1991, 12, 名古屋.

◆ その他

- 1) 北川正信: びまん性汎細気管支炎, 濾胞性細気管支炎, BOOP と COP. 病理と臨床 9 (臨時増刊号: 病理学キーワード): 244-247, 1991.
- 2) 北川正信: 肺・縦隔病変の術中迅速診断—富山医科薬科大学の経験. 病理と臨床 9: 473-474, 1991.
- 3) 増田信二, 中沼安二, 原武讓二, 北川正信: 銅高値の肝細胞癌の1例. 病院病理 9: 34-34, 1991.
- 4) 安田政実, 北川正信: 左付属器部に位置した表在性乳頭状漿液性腫瘍の1例. 同誌 9: 35-35, 1991.
- 5) 増田信二, 北川正信: 外毛根鞘癌 (malignant trichilemmoma) の1例. 同誌 9: 36-36, 1991.
- 6) 増田信二, 北川正信: 腎門部へ伸展した乳頭型腎癌の1例. 同誌 9: 108-108, 1991.
- 7) 安田政実, 北川正信: 偶発的に認められた小さな肝嚢胞性腫瘍の1例. 同誌 9: 111-111, 1991.
- 8) 増田信二, 北川正信: Central neurocytoma の1例. 同誌 9: 155-155, 1991.
- 9) 北川正信: 病理からみたアスベストの健康障害. 環境科学総合研究所年報 10: 101-104, 1991.

病 理 学 (2)

教 授	小 泉 富美朝
助 教 授	若 木 邦彦
助 手	北 澤 幹男
助 手	川 口 誠
助 手	石 澤 伸
教 務 員	倉 茂 洋一

◆ 原 著

- 1) 霜田ふゆみ, 川口 誠, 酒井 剛, 石澤 伸, 小泉富美朝: 扁桃組織の tingible body macrophage における単球系抗原の発現について. 日扁桃誌 30: 36-40, 1991.
- 2) 川口 誠, 酒井 剛, 小泉富美朝: 掌蹠膿疱症の口蓋扁桃および足底皮膚の病理組織学的特徴. 日扁桃誌 30: 148-153, 1991.
- 3) Kaji T., Takata M., Miyahara T., Kozuka H., and Koizumi F.: Interaction between cadmium and copper on ossification of embryonic chick bone in tissue culture. *Toxicol. Lett.* 55: 255-262, 1991.
- 4) Kaji T., Kawashima T., Sakamoto M., Kurashige Y. and Koizumi F.: Inhibitory effect of rhodamine B on the proliferation of human lip fibroblasts in culture. *Toxicology* 68: 11-20, 1991.
- 5) Watanabe K., Koizumi F., Kurashige Y., Tsurufuji S. and Nakagawa H.: Rat CINC, a member of the interleukin-8 family, is a neutrophil-specific chemoattractant in vivo. *Exp. Mol. Pathol.* 55: 30-37, 1991.

◆ 症例報告

- 1) 木村 寛, 中川 肇, 浅井正嗣, 渡辺行雄, 水越鉄理, 小泉富美朝: 扁桃周囲膿瘍様経過を呈した扁桃結石例. 耳鼻臨床 84: 61-66, 1991.
- 2) 小泉富美朝, 松野博明, 河村洋一: 早期多発性関節炎の2例. 中部リウマチ 22: 22-23, 1991.
- 3) 高桜英輔, 伊藤拓之, 長井英夫, 勝木達夫, 福井米正, 小泉富美朝: 肺梗塞と前脛骨動脈閉塞を来した過敏性血管炎の1例. 日内会誌 80: 1138-1140, 1991.
- 4) 元尾南洋, 舟木 淳, 斎藤清二, 樋口清博, 井上恭一, 渡辺明治, 粕川正夫, 藤田敏雄, 伊藤博, 川口 誠, 若木邦彦: 原発性早期胆嚢癌の1例. 日消誌 88: 2709-2713, 1991.
- 5) 永瀬敏明, 増山喜一, 安斎 裕, 川口 誠, 藤巻雅夫: 内視鏡的に切除しえた食道胃境界部の食道平滑筋腫の1例. 内科68: 557-559, 1991.
- 6) 州崎 健, 高橋 勉, 岡田敏夫, 麻生 伸, 川口 誠: 頬部に発生した血管脂肪腫の4歳男児の1例. 小児科診療 54: 2674-2676, 1991.

◆ Proceeding

Kawaguchi M., Shimoda F., Sakai T., Ishizawa S. and Koizumi F.: Immunocytochemical analysis of S-100 protein positive adherent cells obtained from human tonsils. *Dendritic Cells in Lymphoid Tissues*, Y. Imai et al. (Ed.) 237-238, Elsevier Science Pub-

lishers B.V., Excerpta Medica, Amsterdam-New York-Oxford, 1991.

◆ 学会報告

- 1) 北澤幹男, 倉茂洋一, 小泉富美朝: 家兔肺肉芽腫性病変の実験的研究(第3報). 第80回日本病理学会総会, 1991, 4, 大阪.
- 2) 若木邦彦, 小泉富美朝, 広瀬昭一郎: AFP 高値を示した胃カルチノイドの一部検例. 第80回日本病理学会総会, 1991, 4, 大阪.
- 3) 霜田ふゆみ, 川口 誠, 小泉富美朝, 寺澤捷年: リウマトイド結節における Lysozyme 陽性細胞と MAC 387 陽性細胞の検討. 第35回日本リウマチ学会総会, 1991, 4, 東京.
- 4) 鍛冶利幸, 坂元倫子, 小泉富美朝: 培養血管内皮細胞のヘパラン硫酸放出に対するプラスミンの促進作用. 第23回日本結合組織学会総会, 1991, 6, 徳島.
- 5) 小竹 彌, 畠山伸二, 倉茂洋一, 古田 勲, 小泉富美朝, 中川秀夫: ヒト肉肉由来線維芽細胞が産生する好中球走化因子について. 第12回日本炎症学会, 1991, 7, 東京.
- 6) 酒井 剛, 川口 誠, 小泉富美朝: 掌蹠膿疱症の口蓋扁桃T細胞依存域における非リンパ球系細胞の免疫組織化学的検討. 第31回日本扁桃研究会総会, 1991, 8, 京都.
- 7) 小泉富美朝: 5歳以下の小児の口蓋扁桃におけるリンパ濾胞の病理学的変化; シンポジウム指定発言. 第31回日本扁桃研究会総会, 1991, 8, 京都.
- 8) 宮本直樹, 杉山茂樹, 原 祐郁, 北沢慎次, 中島邦喜, 笠島 学, 山本恵一, 若木邦彦: 左迷走神経幹, 左上腕神経叢の多発神経鞘腫の1例. 第45回北陸医学会総会, 1991, 9, 金沢.
- 9) 堀井秀一, 加藤義治, 市村和徳, 坂口幸宗, 飯田唯史, 川口 誠: Dumbbell I 型を呈した腰椎部悪性リンパ腫の1例. 第45回北陸医学会総会, 1991, 9, 金沢.
- 10) 小泉富美朝: RA アミロイドーシス—序説—(シンポジウム). 第3回中部リウマチ学会総会, 1991, 9, 新潟.
- 11) 若木邦彦: RA アミロイドーシス—病理—(シンポジウム). 第3回中部リウマチ学会総会, 1991, 9, 新潟.
- 12) Kawaguchi M. and Koizumi F.: Immunohistochemical study on giant cells appeared frequently in patients with pustulosis palmaris et plantaris. II International Symposium on Tonsils, 1991, 9, Pavia,

Italy.

- 13) Nishijima M., Takaku A., Endo S., Oka N., Kusunose M., Kubo M. and Koizumi F.: Etiological evaluation of dural arteriovenous malformation of the lateral sigmoid sinus based on histopathological examinations. 8th Asian-Australasian Congress of Neurological Surgery. 1991, 10 Seoul, Korea.
- 14) 嶋田 豊, 土佐寛順, 新谷卓弘, 山本 樹, 小林 豊, 寺澤捷年, 小泉富美朝: 慢性関節リウマチに伴う続発性アミロイドーシスに関する消化管内視鏡的検討. 第42回日本消化器内視鏡学会総会, 1991, 11, 横浜.
- 15) 石澤 伸, 川口 誠, 藤巻雅夫: Lysozyme 含有量による人末梢血単球亜群の同定. 第2回樹状細胞研究会, 1991, 11, 所沢.

◆ その他

- 1) 上山武史, 横川雅康, 明元克司, 小泉富美朝: 治療に抵抗する深部静脈血栓症の検討. 厚生省特定疾患・難治性血管炎調査研究班 平成2年度第2回総会, 1991, 1, 東京.
- 2) 北澤幹男, 石澤 伸, 小泉富美朝: フローサイトメトリーによる末梢血中好酸球の回収法の検討. 厚生省特定疾患・難治性調査研究班 平成2年度第2回総会, 1991, 1, 東京.
- 3) 伊藤 徹, 松本伸夫, 小泉富美朝: 胃小細胞癌の一例. 第5回北陸胃癌談話会. 1991, 2, 金沢.
- 4) 江尻 哲, 木屋千恵子, 若木邦彦: Angiomyolipoma の1例. 第8回日本臨床細胞学会, 富山県支部学術集会, 1991, 3, 富山.
- 5) 小泉富美朝: アデニン誘発腎不全モデルラットの病理形態学的研究. 第11回和漢薬研究所特別セミナー. 1991, 3, 富山.
- 6) 小泉富美朝: 慢性関節リウマチの病理学的特徴病変. 第17回リウマチ中央教育研修会, 1991, 7, 名古屋.
- 7) 小泉富美朝: 難治性血管炎の診断基準と治療方針をめぐる諸問題. 1. AGA 病理学的観点. 平成3年度公開シンポジウム「難治性血管炎の基礎と臨床」, 厚生省特定疾患・難治性血管炎調査研究班平成3年度第1回総会, 1991, 8, 札幌.
- 8) 若木邦彦: 稀な背部腫瘤. 第3回北陸病理集談会, 1991, 10, 福井.
- 9) 小泉富美朝: RA 滑膜炎の病理組織像の特徴. 第3回富山リウマチ免疫研究会, 1991, 12, 富山.